

<プログラム>

8月26日(土)

A会場(1F 百周年記念ホール)

9:20~9:25 開会の辞

吉田 和道(滋賀医科大学脳神経外科学講座)

9:25~10:25 シンポジウム1「頸動脈硬化症の病態」

座長:小笠原邦昭(岩手医科大学脳神経外科)

豊田 一則(国立循環器病研究センター脳血管部門)

SP1-1 老化細胞除去による加齢性疾患治療法開発

清水 逸平(国立循環器病研究センター研究所心血管老化制御部)

SP1-2 頸動脈硬化症の病態と新たな評価法

上野 祐司(山梨大学医学部神経内科)

SP1-3 頸動脈狭窄を有する患者における認知機能障害と治療の影響

緒方 利安(福岡赤十字病院脳神経内科)

10:25~11:25 シンポジウム2「頸動脈硬化症の診断」

座長:岡田 靖(国立病院機構九州医療センター脳血管・神経内科)

菱川 朋人(川崎医科大学脳神経外科)

SP2-1 頸動脈狭窄症の病理:脳梗塞発症の基盤となる動脈硬化症と血栓の病理像について

畠山 金太(国立循環器病研究センター病理部)

SP2-2 MRIプラークイメージと造影超音波所見の組み合わせからみた頸動脈プラークのライフサイクルの解明

小笠原邦昭(岩手医科大学医学部脳神経外科)

SP2-3 超音波検査による不安定プラークの診断

斎藤こずえ(奈良県立医科大学脳神経内科・脳卒中センター)

SP2-4 頸動脈狭窄症におけるプラーク性状評価

山田 清文(国立循環器病研究センター脳神経外科)

11:30~12:10 口演 1 「病態」

座長：江面 正幸 (NHO 仙台医療センター脳神経外科)

野川 茂 (東海大学医学部附属八王子病院脳神経内科)

- O1-1 症候性頸動脈病変に由来する塞栓子の病理学的特徴
羽田 栄信 (倉敷中央病院脳神経外科・脳卒中科)
- O1-2 頸動脈プラークの定量的硬度に関する局所性及び全身性因子
近藤 康介 (東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座 (大森))
- O1-3 頸動脈ステント留置術を企図した全周性石灰化病変の Hounsfield Unit 値とバルーン圧の検討
市川 智教 (三重大学医学部附属病院脳神経外科)
- O1-4 頭頸部癌に対する放射線照射後の mean IMT 変化
山本 優 (福井赤十字病院脳神経外科)
- O1-5 頸動脈狭窄症と高トリグリセライド血症の関連
三浦 洋一 (三重大学大学院医学系研究科脳神経外科)

13:30~13:40 事務局報告・HS賞 授賞式

13:40~14:10 教育講演

座長：宮本 享 (京都大学医学部附属病院脳卒中療養支援センター)

- EL 日本と海外 (米国・欧州) のガイドライン update
早川 幹人 (筑波大学附属病院脳卒中科 / 筑波大学医学医療系神経内科)

14:20~15:20 デイバートセッション 1~3

座長：片岡 大治 (国立循環器病研究センター脳神経外科)

木村 尚人 (岩手県立中央病院脳神経外科)

14:20~14:40 デイバートセッション 1 「高度石灰化を有する症例」

コメンテーター：眞田 寧皓 (近畿大学医学部脳神経外科)

松原 博文 (岐阜大学医学部脳神経外科)

- DS1 頸動脈内膜剥離術中に外膜損傷が生じ、パッチグラフトにて修復，術後再狭窄が生じ追加治療を要した 1 症例

齊藤 徹 (埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科)

14:40~15:00 ディベートセッション 2 「過灌流症候群が危惧される症例」
コメンテーター：栗田 浩樹（埼玉医科大学国際医療センター脳卒中外科）
藏本 要二（兵庫医科大学脳神経外科）

DS2 staged angioplasty の 2 回ともステント留置を施行した一例
田代 亮介（国立病院機構仙台医療センター脳神経外科）

15:00~15:20 ディベートセッション 3 「頸動脈椎骨動脈吻合のある症例」
コメンテーター：長崎 弘和（川崎幸病院脳神経外科）
佐藤 圭輔（新潟県立新発田病院脳神経外科）

DS3 Persistent primitive hypoglossal artery を有した症候性頸動脈狭窄症に対する治療戦略
小林 広昌（福岡大学医学部脳神経外科）

15:30~16:30 シンポジウム 3 「無症候性病変の cutting edge ~ BMT の進歩と限界~」
座長：栗田 浩樹（埼玉医科大学国際医療センター脳卒中外科）
吾郷 哲朗（九州大学大学院医学研究院病態機能内科学（第二内科））

SP3-1 多面的内科治療の進歩と血行再建の適応
須田 智（埼玉医科大学国際医療センター脳神経内科・脳卒中内科）

SP3-2 無症候性頸動脈狭窄症：高齢者での多剤併用療法のリスクと optimal medical therapy
田中 寛大（国立循環器病研究センター脳卒中集中治療科）

SP3-3 無症候性頸動脈狭窄症の虚血発症リスク層別化に関する観察研究 SMART-K study 中間解析
大川 将和（京都大学医学部脳神経外科）

16:30~17:30 シンポジウム 4 「血行再建に残された課題」
座長：吉村 紳一（兵庫医科大学脳神経外科）
板橋 亮（岩手医科大学脳神経内科・老年科）

SP4-1 頸動脈内膜剥離術による認知機能変化とそのメカニズム
千田 光平（岩手医科大学脳神経外科学講座）

SP4-2 コレステリン塞栓症と最近の話題
片野 雄大（日本医科大学付属病院脳神経内科）

SP4-3 不安定プラークに対する治療戦略 狭窄度時代からプラーク性状重視へのパラダイムシフト

柏崎 大奈 (富山大学医学部脳神経外科)

SP4-4 CEAにおける患者安全と外科教育のための手術映像分析研究
一頸動脈剥離における組織加速度評価

杉山 拓 (北海道大学大学院医学研究院脳神経外科)

17:40~18:40 シンポジウム 5 「Controversial Topics」

座長：塩川 芳昭 (富士脳障害研究所附属病院脳神経外科)

平野 照之 (杏林大学医学部脳卒中医学)

SP5-1 症候性頸動脈狭窄症における血行再建術のタイミングと選択

伊藤 嘉朗 (筑波大学医学医療系脳神経外科/筑波大学医学医療系脳卒中科)

SP5-2 外頸動脈閉塞有無での flow reversal 下頸動脈ステント留置術の成績及び術中内頸動脈血流の解析

石井 大造 (広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学)

SP5-3 Tandem occlusion による急性期脳梗塞に対する再開通療法

山上 宏 (国立病院機構大阪医療センター脳神経内科)

SP5-4 放射線治療後の頸動脈狭窄症に対する血行再建術の治療成績

黒木 亮太 (九州大学大学院医学研究院脳神経外科)

18:40~18:45 総括

井上 亨 (白十字病院脳卒中センター)

江面 正幸 (NHO 仙台医療センター脳神経外科)

18:45~18:50 閉会の辞

吉田 和道 (滋賀医科大学脳神経外科学講座)

B 会場 (2F 国際交流ホール I)

11:30~12:10 口演 2「画像診断」

座長：鈴木 祥生 (成仁会長田病院脳神経外科)

藤本 茂 (自治医科大学内科学講座神経内科学部門)

- O2-1 高齢者の頸部内頸動脈狭窄症に対する頸動脈内膜剥離術の治療成績
鈴木 海馬 (埼玉医科大学国際医療センター脳卒中外科)
- O2-2 頸部手術既往、頸部放射線照射既往の頸動脈狭窄に対する CEA
堀川 弘吏 (虎の門病院脳神経外科)
- O2-3 緊急 CAS の短期・長期治療成績について
松原 博文 (岐阜大学医学部脳神経外科)
- O2-4 頸部内頸動脈狭窄症における術後の視力改善は内膜剥離術後には認められる
がステント術後には認められない
吉田 信介 (埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科)
- O2-5 頸動脈内膜剥離術後の高次脳機能変化について
植木 航 (済生会熊本病院脳卒中センター脳神経外科)

12:20~13:20 ランチョンセミナー 1

座長：石井 暁 (京都大学医学部附属病院脳神経外科)

今井 啓輔 (京都第一赤十字病院脳神経・脳卒中科)

共催：株式会社カネカメディックス

- LS1-1 CAS 周術期合併症低減の取り組み
山崎 英一 (横浜新都市脳神経外科病院脳神経内科・血管内治療科)
- LS1-2 EPA/statin 内服によるプラーク安定化後に Precise stent をルーチンに使用
する CAS 戦略の有用性
澤田 元史 (松波総合病院脳神経外科)
- LS1-3 700 例の使用経験から考える PRECISE の実力
今村 博敏 (国立循環器病研究センター脳神経外科)

14:20~15:05 口演 4「治療手技の工夫」

座長：大瀧 雅文 (帯広厚生病院脳神経外科)

竹田理々子 (帝京大学医学部附属溝口病院脳神経外科)

- O4-1 内頸動脈狭窄症の不安定の病態と画像評価
柏崎 大奈 (富山大学医学部脳神経外科)

- 04-2 症候性軽度狭窄症のプラーク変化：頸動脈 MRI の症候前後比較
黒崎 義隆（倉敷中央病院脳神経外科）
- 04-3 FRACTURE を用いた頸動脈石灰化プラーク評価精度の病理学的検討
黒野 嵩矢（JA 愛知厚生連海南病院脳神経外科）
- 04-4 頸動脈プラークにおける薄い石灰化は脂質プラークを予見する
ープラーク内脂質分布と菲薄石灰化の関連性ー
木次 将史（奈良県立医科大学脳神経外科）
- 04-5 頸動脈狭窄病変に対する血管内視鏡の有用性
加納 清充（松波総合病院脳神経外科）
- 04-6 高度石灰化病変と遠位部屈曲を有する CEA 直後の線状狭窄に対する内頸動脈端々吻合＜CEA の課題＞
上山 憲司（中村記念病院脳神経外科）

17:40～18:30 ミニシンポジウム「CEA・CAS－手術法・手術戦略のコツ－」

座長：当麻 直樹（三重大学脳神経外科）

井上 智弘（NTT 東日本関東病院脳神経外科）

- SP-mini-1 Carotid Fat Pad Flip Method による病変露出を核とした安全で容易な CEA
加治 正知（済生会熊本病院脳卒中センター脳神経外科）
- SP-mini-2 頸動脈内膜剥離術における早期顎二腹筋同定と下顎部層別展開についての解剖学的検討
一ノ瀬 努（大阪公立大学医学部脳神経外科）
- SP-mini-3 一側内頸動脈閉塞かつ対側狭窄患者に対する治療戦略とその長期成績
紀之定昌則（倉敷中央病院脳神経外科・脳卒中科）
- SP-mini-4 外視鏡を併用した Hybrid OR での頸部直接穿刺による頸動脈ステント留置術 ～臨床のカッティングエッジ～
宮田 武（小倉記念病院脳神経外科）

19:00～20:00 イブニングセミナー 1

座長：辻 篤司（滋賀医科大学脳神経外科学講座）

共催：株式会社メディカ・ライン

- ES1-1 日本の CAS の到達点：合併症低減への取り組みを中心に
佐藤 徹（近畿大学病院脳神経外科 / 脳卒中センター）
- ES1-2 脳高次機能温存に配慮した CEA
井上 智弘（NTT 東日本関東病院脳神経外科）

C 会場 (2F 国際交流ホールⅢ)

11:30~12:10 口演 3「治療成績」

座長：井上 亨 (白十字病院脳卒中センター)

当麻 直樹 (三重大学大学院医学系研究科脳神経外科学)

- 03-1 当院での CEA における ICA flow control 法とその成績について
瀬川 将史 (NTT 東日本関東病院脳神経外科)
- 03-2 高位病変の頸動脈内膜剥離術をストレスなく安全に施行する様々な工夫
月花 正幸 (小樽市立病院脳神経外科)
- 03-3 Carotid endarterectomy 術後再狭窄リスクの検討と Arterial patch の有効性
鈴木 陽祐 (札幌禎心会病院脳卒中センター)
- 03-4 血流遮断の観点から考える内頸動脈狭窄症の術式選択
竹田理々子 (帝京大学医学部附属溝口病院脳神経外科)
- 03-5 頸動脈狭窄に対するデバイスの変化による治療方針の変遷
木村 尚人 (岩手県立中央病院脳神経外科)

12:20~13:20 ランチョンセミナー 2

座長：吉田 和道 (滋賀医科大学脳神経外科学講座)

共催：日本メジフィジックス株式会社

- LS2-1 閉塞性 CVD 外科治療における脳血流 SPECT 実戦的活用法のすべて
高橋 淳 (近畿大学医学部脳神経外科)

14:20~15:00 口演 5「合併症の回避」

座長：高橋 淳 (近畿大学医学部脳神経外科)

榎本由貴子 (岐阜大学医学部脳神経外科)

- 05-1 スタチンによる頸動脈内膜剥離術に伴う血栓塞栓症予防効果の検討
吉浦 徹 (防衛医科大学校脳神経外科)
- 05-2 Intravoxel Incoherent Motion MRI を用いた頸動脈内膜剥離術後過灌流の予知
高橋 達彦 (岩手医科大学医学部脳神経外科)
- 05-3 頸動脈狭窄症における ASL と SPECT を用いた血液到達時間の推定
杉山慎一郎 (広南病院神経麻酔科／東北大学脳神経外科)

- O5-4 頸動脈内膜剥離術における顔面神経損傷回避のポイント
和田孝次郎（防衛医科大学校脳神経外科学講座）
- O5-5 心臓左房容積係数は頸動脈ステント留置術後低血圧を予測し得る
前川 嵩太（神戸市立医療センター中央市民病院脳神経内科）

19:00~20:00 イブニングセミナー 2

座長：尾原 信行（神戸市立医療センター中央市民病院脳神経内科）

共催：第一三共株式会社

- ES2-1 血小板凝集能測定は本当に必要か？ CAS の場合
佐藤 慎祐（聖路加国際病院神経血管内治療科・脳神経外科）
- ES2-2 血小板凝集能測定は本当に必要か？ ICAD の場合
竹内 昌孝（医療法人財団報徳会西湘病院脳神経外科）

ポスター会場 (2F 国際交流ホール II)

11:30~12:10 ポスター 1 「治療成績」

座長：大宅 宗一（埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科）

- P1-1 **CEA の初期治療成績**
寺園 明（東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座（大森））
- P1-2 **地方病院における頸部頸動脈狭窄症に対する治療戦略**
設楽 智史（医療法人社団昂会湖東記念病院脳神経外科）
- P1-3 **CAS 後閉塞についての検討**
金 相年（札幌医科大学医学部脳神経外科）
- P1-4 **内膜剥離術後再狭窄による頸動脈病変：ステント留置術の周術期合併症と長期治療成績**
遠藤 英樹（中村記念病院脳神経外科）
- P1-5 **急性期の頸動脈ステント留置術が奏功した 2 例**
下田 祐介（札幌麻生脳神経外科病院脳神経外科）
- P1-6 **ハイブリッド手術室での頸動脈直接穿刺による CAS**
福田 健治（白十字病院脳神経外科）
- P1-7 **アテローム性の頸部内頸動脈病変に起因する急性閉塞に対し二期的に治療した症例の画像所見の検討**
中原 正博（順心病院脳神経外科／明石市立市民病院脳神経外科）

11:30~12:00 ポスター 2 「CAS」

座長：有村 公一（九州大学病院脳神経外科）

- P2-1 **頸動脈ステント留置術における 4D-flow MRI を用いた flow dynamics 解析**
河野 浩人（滋賀医科大学脳神経外科学講座）
- P2-2 **内頸動脈高度狭窄症に対する頸動脈ステント留置術後に可逆性脳血管攣縮を認めた 1 例**
二宮 楓太（滋賀医科大学脳神経外科学講座）
- P2-3 **解離性総頸動脈閉塞に対し開胸下人工血管直接穿刺による頸動脈ステント留置術を行った 2 例**
中澤 祐介（小倉記念病院脳神経外科）
- P2-4 **頸動脈ステント留置術直後に生じた SINE 様解離による遠位狭窄・閉塞の 2 症例**
川口 礼雄（愛知医科大学脳神経外科）

- P2-5 Staged angioplasty で重篤な心臓合併症をきたした症候性高度内頸動脈狭窄症の1例
熊川 貴大 (日本大学医学部脳神経外科)
- P2-6 複数回の血管内再治療を要した放射線誘発頸動脈狭窄症の2例
内田 浩喜 (広南病院脳神経外科/東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野)

14:20~15:00 ポスター 3「手技の工夫」

座長：岡本 奨 (あいちりハビリテーション病院脳神経外科)

- P3-1 頸動脈内膜剥離術における3Dプリンターモデルを用いたプラーク遠位端の確認
小林 広昌 (福岡大学医学部脳神経外科)
- P3-2 当院における頸動脈内膜剥離術の術前シミュレーション
山岡 歩 (札幌医科大学医学部脳神経外科)
- P3-3 開頭術にも応用が利く顕微鏡操作を基本とした頸動脈内膜剥離術
大庭 秀雄 (社会医療法人清風会五日市記念病院脳神経外科)
- P3-4 C2椎体レベルに及ぶ頸動脈高位狭窄病変への手術アプローチ
足立 広祐 (成田赤十字病院脳神経外科)
- P3-5 Retromandibular space の解剖学的層構造を熟知したCEAの剥離方法～高位病変に対応するために～
今田 裕尊 (三原市医師会病院脳神経外科)
- P3-6 内シャント留置が困難であったCarotid endarterectomyの検討
馬越 通有 (独立行政法人労働者健康安全機構香川労災病院脳神経外科)
- P3-7 Tandem occlusion に対する急性期血行再建術の方法および時短の工夫について
福光 龍 (神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科)

14:20~15:00 ポスター 4「稀な症例・その他」

座長：菱川 朋人 (川崎医科大学脳神経外科)

- P4-1 転落外傷により頸部内頸動脈に解離性動脈瘤をきたした一例
小松 克也 (札幌医科大学脳神経外科学講座)
- P4-2 頭蓋外内頸動脈瘤に対してdouble layer micromesh stent留置術を行った一例
能代 将平 (帯広厚生病院脳神経外科)

- P4-3 頸部内頸動脈の部分血栓化巨大動脈瘤に対して動脈瘤切除及び血行再建術を行った一例
吉田馨次郎（埼玉医科大学国際医療センター脳神経外科）
- P4-4 Bow hunter syndrome の診断と治療—症例報告と文献的考察
砂金 瑛実（東海大学医学部附属八王子病院脳神経内科）
- P4-5 bovine aortic arch の解離に伴う両側内頸動解離の一例
宮田 悠（京都岡本記念病院脳神経外科）
- P4-6 演題取り下げ
- P4-7 もやもや病血行再建術後合併症と systemic immune-inflammation index の関連
山本 大慈（北海道大学医学部脳神経外科）